

うそ電話詐欺意識調査結果

- 調査協力者
令和3年（29人）、令和4年（58人）の被害者のうち、70人（「他都道府県掘り起こし事件」を除く）

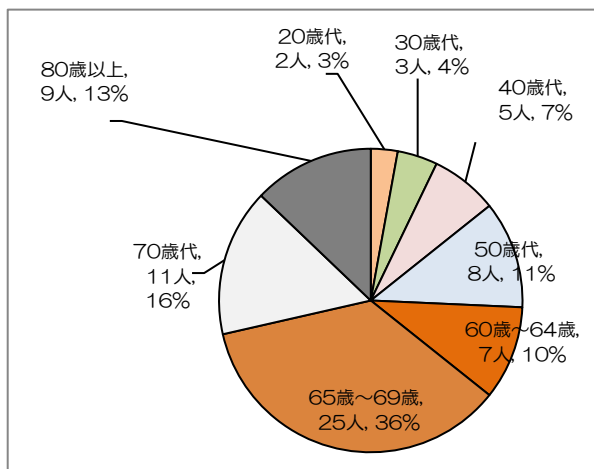
回答者	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~69歳	70歳代	80歳以上	計
男性		1	3	2	7	4	5	3	2	27
女性		1		3	1	3	20	8	7	43
合計	0	2	3	5	8	7	25	11	9	70

※ 調査協力者は70人であるが、無回答や複数回答もある。

- 調査の目的
うそ電話詐欺の被害者が、被害に遭うまでの意識等を把握・分析し、被害防止対策に資するため

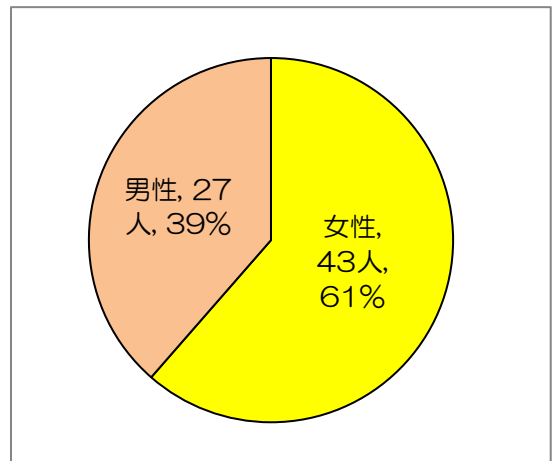
- 調査結果

1 年代別



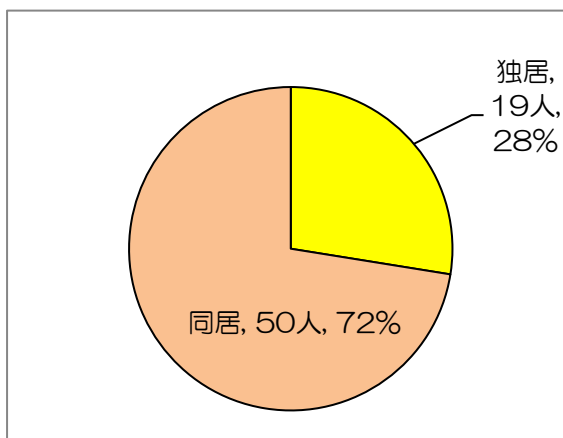
65~69歳が特に被害に遭いやすい傾向

2 性別



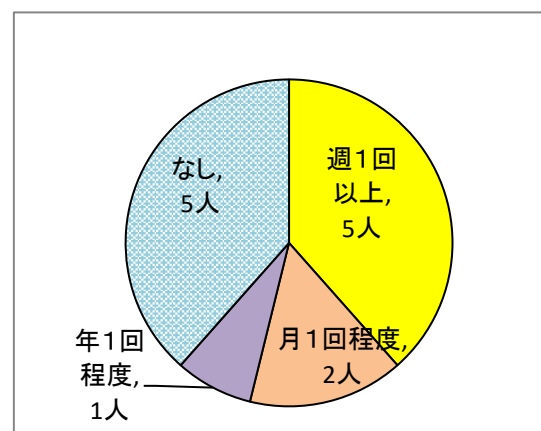
女性が被害に遭いやすい傾向

3-1 世帯状況（70人中69人回答）



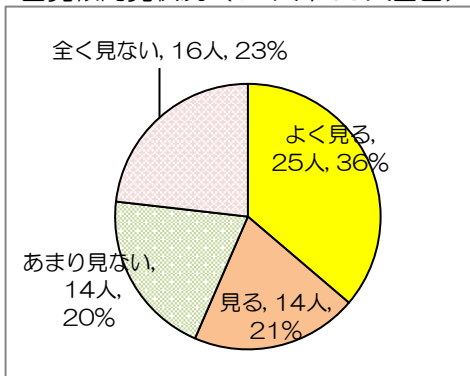
約72%が家族との同居者

3-2 独居者の子供との連絡回数（対象者19人中13人回答）

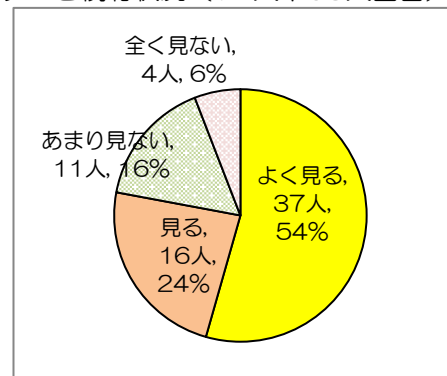


4 普段の情報入手媒体

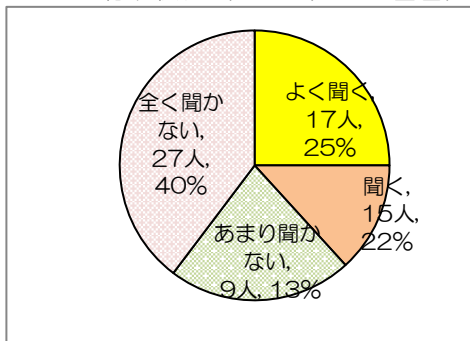
① 回覧板閲覧状況（70人中69人回答）



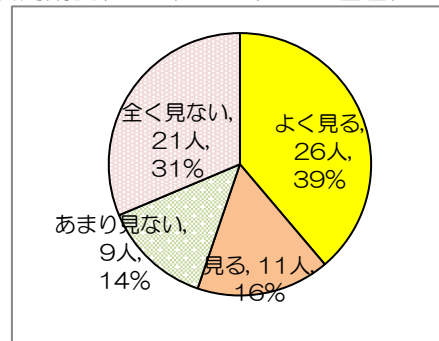
② テレビ視聴状況（70人中68人回答）



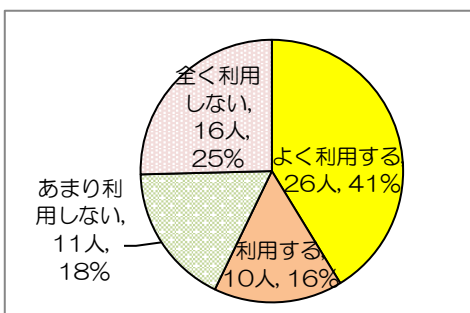
③ ラジオ聴取状況（70人中68人回答）



④ 新聞購読状況（70人中67人回答）

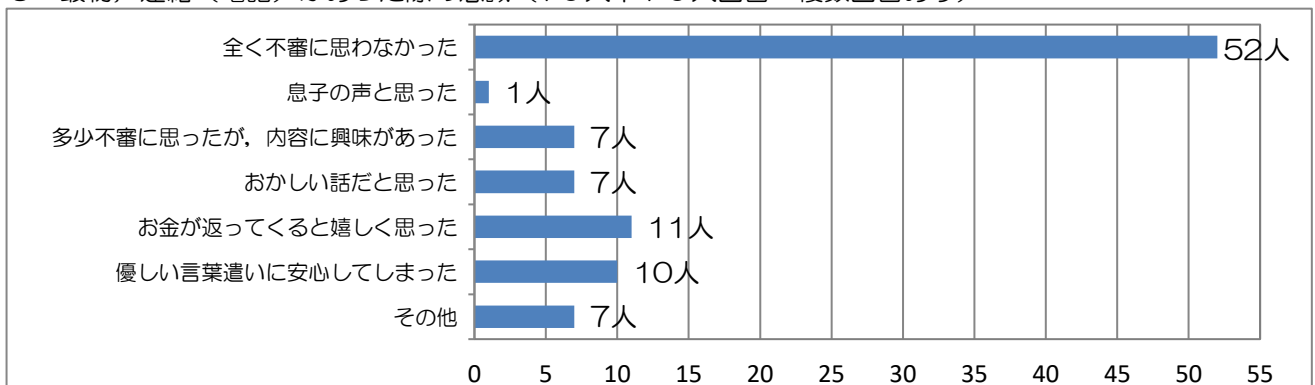


⑤ インターネットの利用状況（70人中63人回答）



被害者の多くは、テレビ、インターネット、新聞から情報を得ている。

5 最初、連絡（電話）があった際の意識（70人中70人回答・複数回答あり）

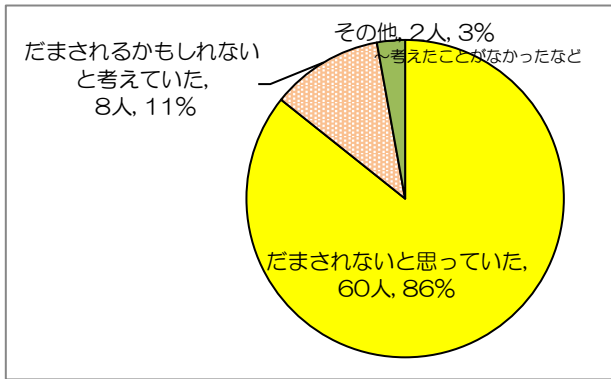


（その他の主な内容）

- 早く融資してほしいと焦っていた
- 不審に思ったが言われるまま信じてしまった
- 他の手続きと混同してしまった
- パソコンがウイルスに感染したと思って動揺していた
- スマートフォンの操作が不慣れだった
- 料金は引き落としにしているのになぜだろうと思った

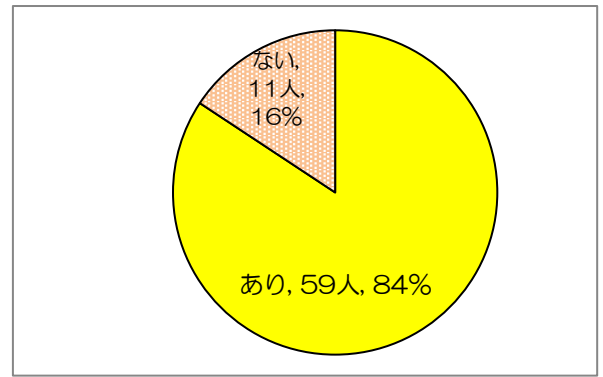
約74%が、全く不審に思わなかったと回答。

6 うそ電話詐欺に対する意識
(70人中70人回答)



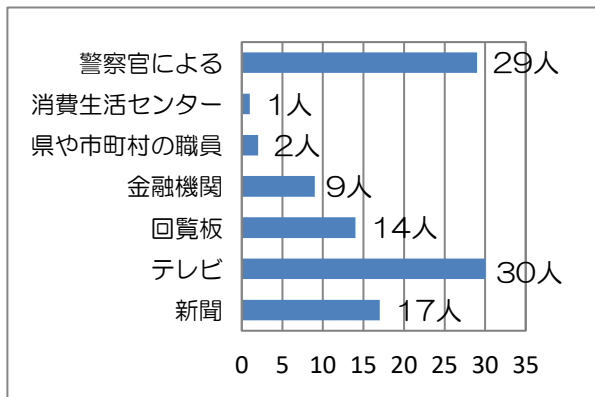
約86%が、だまされないと思っていたと回答。

7 うそ電話詐欺被害防止に関する注意喚起を受けたことがあるか
(70人中70人回答)



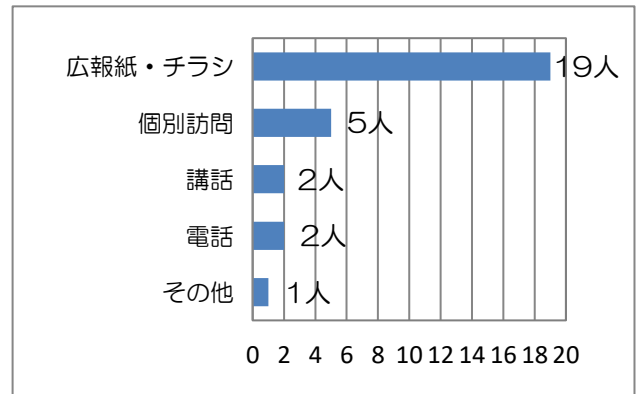
約84%が、注意喚起を受けたことがあると回答。

8-1 「あり」の内容
(対象者59人中58人回答、複数回答あり)



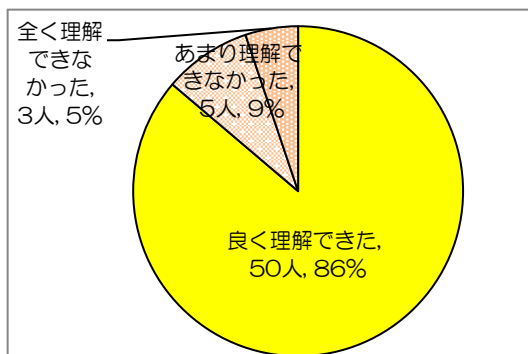
警察官のほか、テレビ、新聞等により注意喚起を受けている。

8-2 警察官による広報の内容
(対象者29人中29人回答)



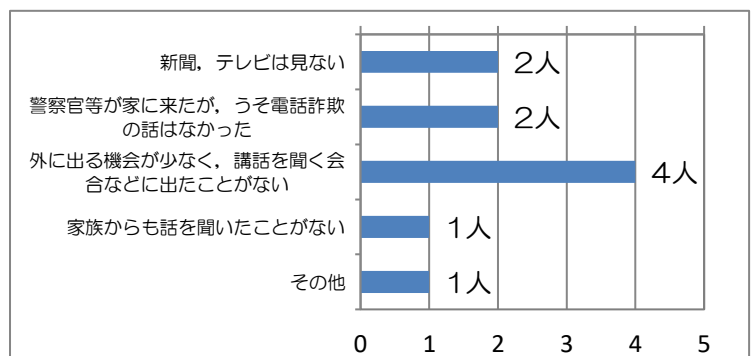
警察官による広報では、多くが広報紙やチラシでの注意喚起を受けている。

8-3 注意喚起内容の理解度
(対象者59人中58人回答)



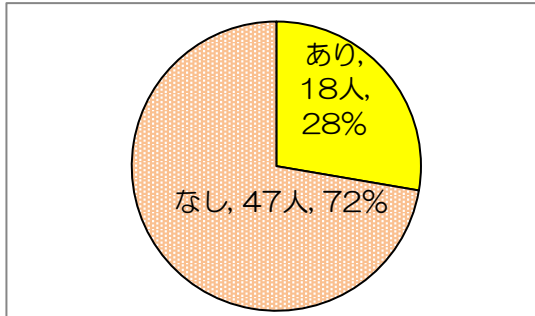
約86%が、注意喚起の内容がよく理解できたと回答。

8-4 注意喚起を受けたことがない理由
(対象者11人中9人回答・複数回答あり)



注意喚起を受けたことがないとの回答者は、講話を聞く機会等に出席していない傾向にある。

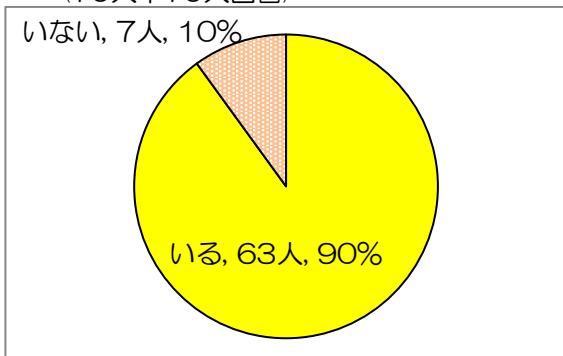
9 家族等への相談の有無 (70人中65人回答)



- (相談しなかった主な理由)
- ・家族に注意されたのに気づかなかった
 - ・家族等が近くにいなかった
 - ・相談する必要はないと思った
 - ・だまされていると思っていなかった
 - ・慌てていた ・忙しかった
 - ・相手から誰にも言うなと口止めされていた
 - ・はずかしく言い出せなかった
 - ・家族に心配かけたくないと思った

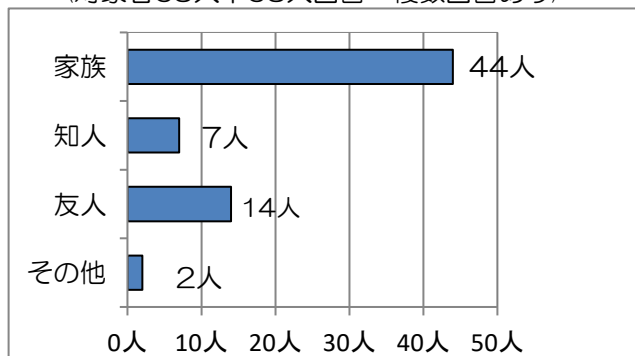
※「あり」についてはどの段階で相談したのか不明

10-1 困ったときに相談できる人の有無 (70人中70人回答)



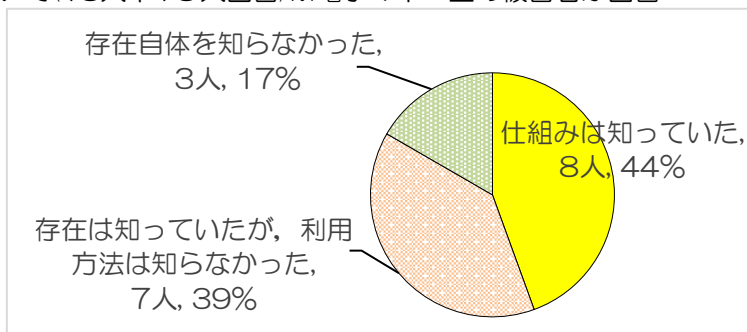
10-2 相談相手

(対象者63人中63人回答・複数回答あり)



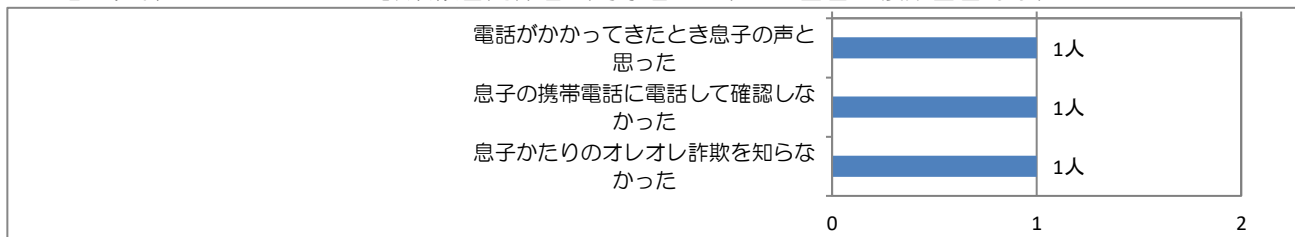
約90%が家族など相談相手がいると回答しているが、全体の約72%は未相談で被害に遭っている。

11 電子マネーについて(18人中18人回答)※電子マネー型の被害者が回答

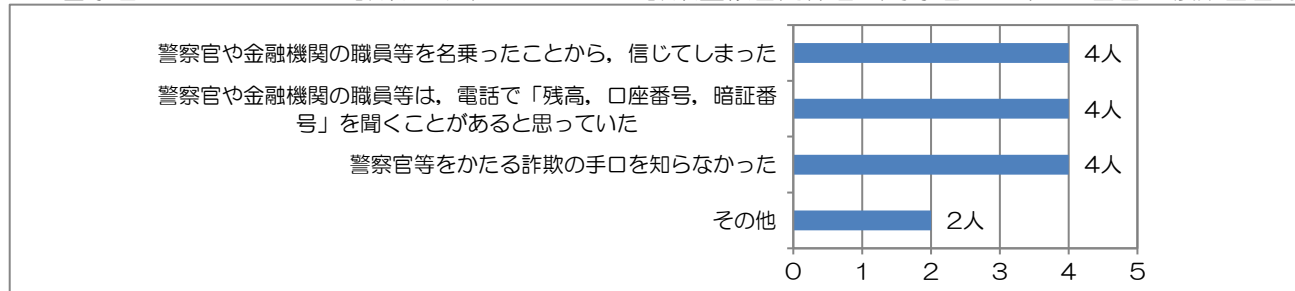


電子マネーについては、約56%が利用方法を知らなかった・存在自体を知らなかったと回答。

12 息子、孫をかたるオレオレ詐欺被害関係者 (対象者2人中1人回答・複数回答あり)

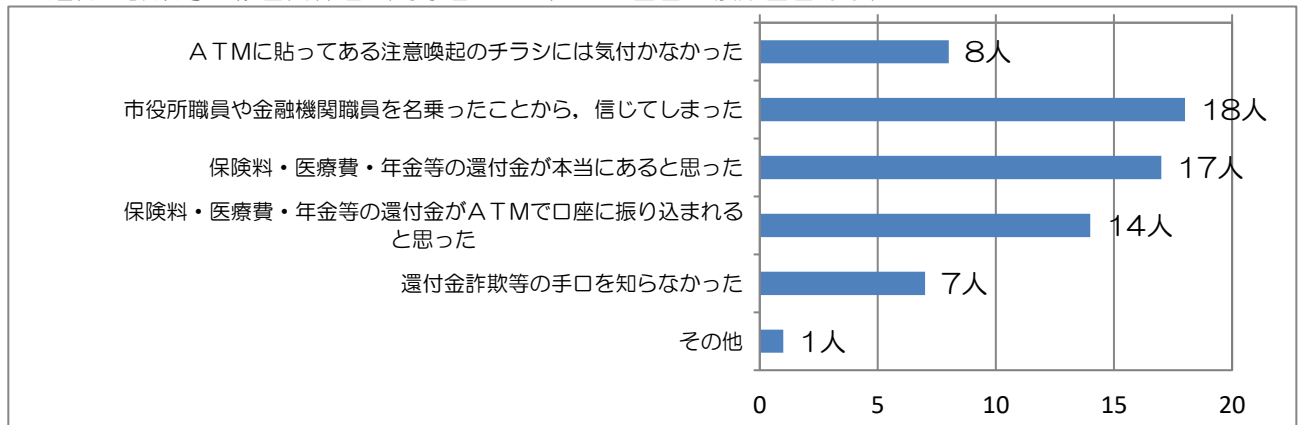


13 警察官をかたるオレオレ詐欺・キャッシュカード詐欺盗被害関係者 (対象者5人中4人回答・複数回答あり)



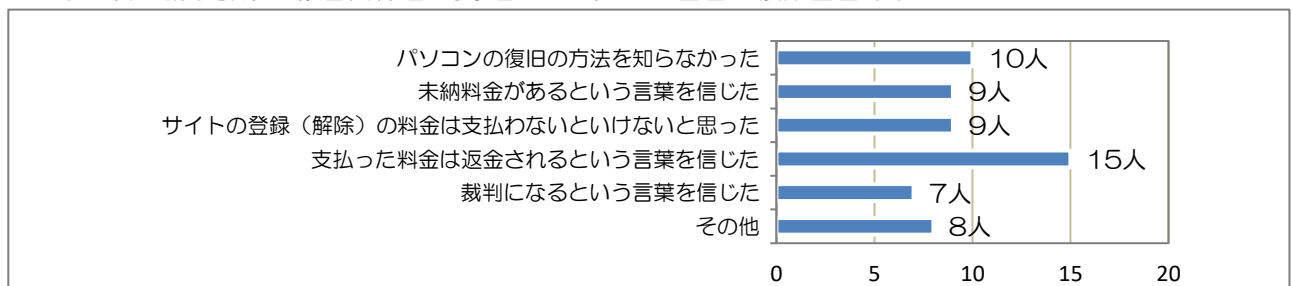
警察官等を名乗ったことで相手の言うことを信じ込んでいる。～手口が周知されていない。

14 還付金詐欺等の被害関係者（対象者20人中20人回答・複数回答あり）



市役所職員等を名乗ったことで相手の言うことを信じ込んでいる。

15 架空料金請求詐欺の被害関係者（対象者34人中32人回答・複数回答あり）

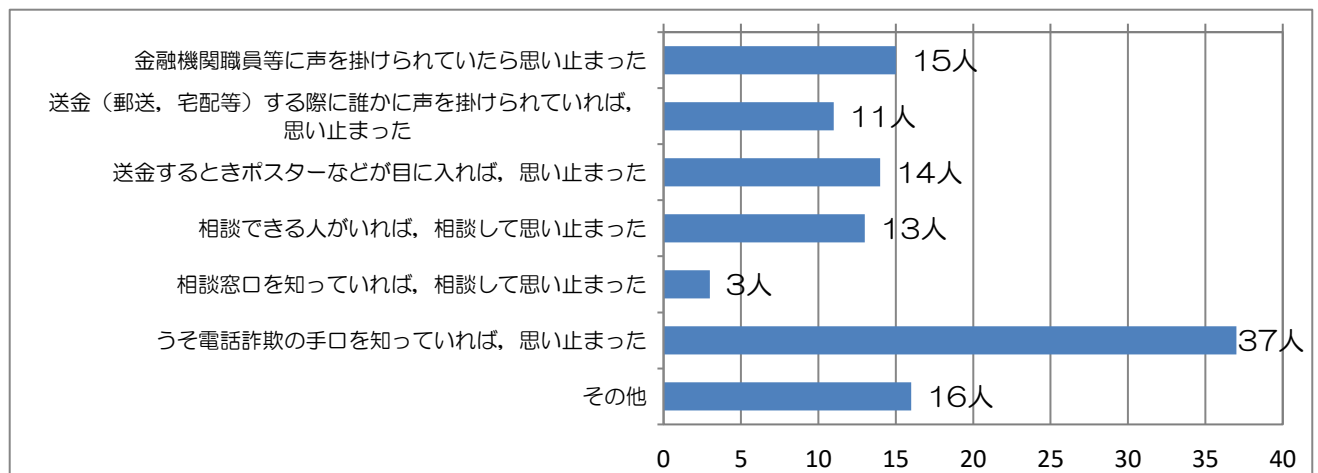


（その他の主な内容）

- ・だまされた後で気づいた ・投資詐欺を知らなかった ・高額当選を信じた
- ・ウイルス対策費という言葉信じた ・前回の被害の被害金回復という言葉信じた
- ・自分のせいで被害に遭った人がいるという言葉信じた

犯行の名目、だまし文句は様々で、それを知らないため被害に遭っている。
特に「支払った料金は返金される」という言葉信じて被害に遭っている。

16 どんなことに注意しておけば被害に遭わなかったと思うか（70人中67人回答・複数回答あり）



（その他の主な内容）

- ・相手が名乗った会社等の正規の連絡先を調べて確認すればよかった ・市役所に問合せをすればよかった
- ・一度電話を切り、考えてからかけなおすなど、冷静さを取り戻せば思い止まった
- ・家族に電話すればよかった ・パソコンの仕組みを知っていればよかった
- ・相手の言葉や優しい口調に気をつければよかった ・相手に連絡しなければ、被害に遭わなかった
- ・身に覚えのないメールを開いたり、アクセスしなければ被害に遭わなかった
- ・相手に名刺をもらったり、質問して確認すれば被害に遭わなかった

「うそ電話詐欺の手口を知っていれば、思い止まった」、「金融機関職員のほか、送金時に誰かに声を掛けられていたら思い止まった」との回答が多い。